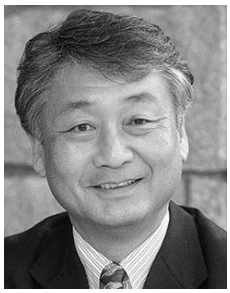
科目名			担当教員	
社会福祉学入門			三浦　剛	
科目コード	単位数	スクーリング単位	履修方法	配当年次
AH1050	1	1	R or SR (講義)	1 年以上
生成 AI 利用レベル		レポート　：　B	試験（スクーリング含む）　：　C	



※本科目は、2016 年度より「社会福祉の基礎」（専門選択科目）から「社会福祉学入門」（共通基礎科目）に科目名および科目区分を変更いたしました（2016 年度以降の履修登録者は共通基礎科目（科目コード AH1050）となります）。

※「社会福祉の基礎」（科目コード DA2050）を 2015 年度までに履修登録済みの方へ
2016 年 4 月に、科目コード AH1050「社会福祉学入門」に変更されています。専門選択科目として履修している方は、科目コード DA2050 のままです。

科目の概要

■科目の内容

社会福祉の概念とその理念を、史的展開に基づいて理解する。
現代社会の福祉的課題とそれに対応する制度について理解する。
社会福祉の専門性について、いくつかの枠組みを通して理解する。

■到達目標

１）社会福祉の概念が説明できる。
２）現代社会における社会福祉制度の役割とその概要を説明できる。
３）ソーシャルワーク（社会福祉実践）の枠組みが説明できる。
４）ソーシャルワークの過程、技術、実践をイメージし、具体的に説明できる。

■学位授与の方針（ディプロマポリシー）との関連

とくに「人と社会の理解力」「俯瞰的な分析力」を身につけてほしい。

■科目評価基準

レポート評価 30%＋スクーリング評価 or 科目修了試験 70%

■教科書・参考図書

【教科書】

空閑浩人・諏訪徹監修『福祉 701　社会福祉基礎』実教出版、2022 年

スクーリング

■スクーリングで学んでほしいこと

１）社会福祉の概念とその理念を、史的展開に基づいて講義します。

２）現代社会の福祉的課題とそれに対応する制度について講義します。

３）社会福祉の専門性について、いくつかの枠組みを通して講義します。

■講義内容

回数	テーマ	内容
1	社会福祉の歴史	社会福祉の歴史を学ぶ。
2	社会福祉の理念	社会福祉の理念を理解する。
3	社会福祉の概念	社会保障、社会福祉の概念を理解する。
4	生活と福祉	現代日本社会の福祉的課題について知る。
5	社会福祉制度	福祉的課題とそれに対応する制度を知る。
6	ソーシャルワークの枠組み	ソーシャルワークの枠組みを理解する。
7	ソーシャルワークの実際	ソーシャルワーク実践の実際を知る。
8	質疑応答	
9	スクーリング試験	

※オンデマンド・スクーリングでは、上記の講義内容と異なる場合があります。

■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料を中心に講義を進めます。教科書も適宜使用します。

■スクーリング　評価基準

スクーリング試験 100%（自筆ノート、プリントのみ持込可）

■スクーリング事前学習（学習時間の目安：5～10 時間）

教科書『社会福祉基礎』は事前に読んできてください。

レポート学習

■在宅学習８のポイント

回数	テーマ	学習内容・キーワード	学びのポイント
1	社会福祉の歴史 （PP.36-68）	社会福祉の歴史を諸外国および日本の展開から学ぶ。 キーワード：貧困、社会病理	貧困が社会の問題であること、その解決に国家が取り組む意味を理解する。
2	社会福祉の理念 （PP.8-30）	社会福祉の理念を現代社会の課題とともに学ぶ。 キーワード:ノーマライゼーション、自立、インクルージョン、ダイバシティの受容など	社会福祉の理念を１．で学んだ史的展開に位置付けて理解し、現代社会の課題に対応させる。
3	社会福祉の概念 （PP.74-80、118-160）	社会保障の概念を学ぶ。 キーワード：社会保障、社会保険、公的扶助、社会福祉	社会保障の各制度と社会福祉制度の位置を理解する。

4	社会福祉の制度 （PP.80-116）	福祉的課題とそれに対応する社会福祉制度を知る。 キーワード：生活困窮、差別、虐待など	社会福祉制度を必要とする現代社会の課題を理解し、制度に関する基礎的な知識を得る。
5	ソーシャルワークの枠組み （PP.176-186、202-212）	ソーシャルワーク（社会福祉実践）の枠組みを理解する。 キーワード：生態学的視点、生活モデル、ジェネラリストソーシャルワーク、ミクロからマクロ・レベルまでの連続性など	ソーシャルワークの枠組み（視点、モデル、アプローチ）と地域を基盤としたソーシャルワークを学ぶ。
6	ソーシャルワークの実際 （PP.169-175）	コミュニケーション、アセスメントなどソーシャルワークの実際を学ぶ。 キーワード：面接技法、アセスメント、社会資源開発など	利用者本位の意味、傾聴・共感・受容という面接の基礎、開発機能などについて その実際に触れながら学ぶ。
7	多様な社会的支援制度 （PP.192-201）	医療、教育、雇用などの一般制度、また権利擁護などの制度について学ぶ。 キーワード：保健医療、教育、雇用、住宅施策、成年後見制度など	社会保障制度とともに私たちの生活を支える諸制度と社会福祉制度の関係を学ぶ。
8	まとめ	社会福祉の概念また価値、知識、技術などについて、学習をふりかえる。	自分のことばで説明できるように。

■レポート課題

1 単位め	「TFU オンデマンド」上で客観式レポートに解答してください。

■アドバイス

教科書をよく読み、「TFU オンデマンド」上で客観式レポートに解答してください。

科目修了試験

■評価基準

- 社会福祉の歴史概念、ソーシャルワークの専門性の理解がポイントです。
- 記述の分量は 1,000 字以上。